



校長室便り

第4号

岸和田市立岸城中学校

【2017.7.10】

校長 花田 英紀

楽しく有意義な夏休みにするために

7月に入りました。とにかく暑い日が続いています。湿気が多く、気温が高い。日本の梅雨独特の気候です。先月、「雨もいいもんだ」と書いたものの、この暑さには、「日本の四季を楽しもう」なんて気がおきないのが正直な気持ちです。でも、あと少し。「よ～し。1学期は頑張れたぞ！」と思えるように残りの10日間を過ごしましょう。

終業式を10日後に控えたこの時期に「校長室だより」。少し早いような気がしますが、訳あって出しました。それは夏休み入る前にしっかりと計画を練ってほしいと考えたからです。楽しく有意義な夏休みにするためには、勉強・部活動・遊び、どれをとっても計画的に過ごすことが大切です。『夏休みのことは夏休みに入ってから』と考えずに、今から計画を立ててみてください。しっかりした計画を立てることで意外とやる気が出てきます。人間というものは弱いもので、どうしても楽な方向に逃げてしまいがちです。自分の弱い心との戦いに打ち勝ってほしいと思います。スタートが肝心です。そのスタートがスムーズに切れるよう、しっかりとした計画を立てましょう！

福岡・大分の大雨被害

7月4日の夜から九州北部で大雨の被害が広がっています。多数の死者、行方不明者が出て、今も捜索活動が続いています。無事を祈るとともに、早い復興を願います。

当たり前のように目覚め、当たり前のように洗顔と朝食、当たり前のように学校に行き、授業を受け、帰る。当たり前のように夕食を食べ、風呂に入る。そして当たり前のように布団にくるまって寝る。何か大きなことが起こったとき、当たり前だと思っていたことが当たり前ではなくなる。豪雨、地震、津波、竜巻、火事…。毎日の当たり前を支えてくれているもの、人、すべてに感謝。

校長のつぶやき

2年前のサッカー女子W杯、日本代表主将、宮間あや選手の決勝戦後のコメントが忘れられない。

「支えてくれた、応援してくれた人達に申し訳ない。」

大声を出して味方を鼓舞する姿、最後まであきらめずにボールを追う姿、悔しさのど真ん中で相手をたたえる言葉... すばらしいものを見せてくれたことを覚えている。負けはしたけど終わったあとの「集中して、やれることは全部やれた。」という言葉が今も耳に残っている。

部活動、3年生最後の試合が近づいている。悔いの残らないプレーをするために、万全の準備をして欲しい。